

「オンラインで話し合うワークショップ」と講演会

# 不登校、ひきこもりから考える 子どもの多様な学びと育ち

子どもが安心して過ごし、自己肯定感、生きる力を育んでいくために、そして子どもからのSOSを見逃さないために、保護者や周囲の大人はどのようなまなざしで子どもを見守り、かかわったらいいのでしょうか。30年以上にわたり、不登校やひきこもりの児童、生徒たちの居場所づくりに携わってこられた西野さんのお話から考えます。

日時：3月14日(木) 9:30~11:30

オンライン・市民交流センター

・9:30~10:20 参加者同士、オンラインで話し合うワークショップ  
【進行役：荻村 哲朗さん（逗子市社会教育委員）】

・10:30~11:30 講演会（対面受講も可）

講師：西野 博之さん

認定NPO法人フリースペースたまりば 理事長

1986年より不登校児童・生徒や高校中退した若者の居場所づくりにかかわる。1991年、川崎市高津区にフリースペースたまりばを開設。不登校児童・生徒やひきこもり傾向にある若者たち、さまざまな障がいのあるひとたちとともに地域で育ちあう場を続けている。2003年7月にオープンした川崎市子ども夢パーク内に、川崎市の委託により公設民営の不登校児童・生徒の居場所「フリースペースえん」を開設、その代表を務め、2006年4月より川崎市子ども夢パークの所長に就任。2021年3月までの15年間所長を務めた。神奈川大学非常勤講師。精神保健福祉士。著書に『居場所のちから-生きてるだけですごいんだ-』（教育史料出版会）、『西野流「ゆる親」のすすめ<上>7歳までのお守りBOOK~「正しい母さん・父さん」を頑張らない。~』『西野流「ゆる親」のすすめ<下>10歳からの見守りBOOK~だいじょうぶのタネをまこう。~』（ジャパンマシニスト社）等多数。



◆申し込み：3月1日（金）以降 社会教育課へ

※市ホームページ申込みフォームまたは電話・ファクス・窓口で受け付けます。

※ファクスでの申込みは、3日以内に返信がない場合はお問合せください。

※講演会の部分のみ後日録画配信あり。（要申し込み）

【お申込み・お問合せ】逗子市教育委員会 社会教育課

電話：046-873-1111 FAX：046-872-3115

Eメール：syakaikyoku@city.zushi.lg.jp

【定員】オンライン・対面、各40人程度 【費用】無料

○託児（先着5名）・手話通訳・要約筆記は3月4日（月）までに、要申し込み。



HPはこちらから